

令和7年度第10回教育委員会議定例会会議録

- 1 日 時 令和8年1月26日 午後3時55分
- 2 場 所 滝沢市役所 庁議室
- 3 出席委員 教育長 太田 厚子  
委員 柳村 栄  
委員 井上 美津男  
委員 恒川 かおり  
委員 長瀬 怜子
- 4 説明のために出席した職員
- |            |        |
|------------|--------|
| 教育次長       | 久保 雪子  |
| 教育総務課長     | 滝田 俊一  |
| 学校教育指導課長   | 田村 大樹  |
| 生涯学習スポーツ課長 | 佐々木 敬志 |
| 文化振興課長     | 岡田 久美  |

5 議題及び議事の概要

教育長 これより令和7年度第10回教育委員会議定例会を開会します。  
(開会時刻 午後3時55分)

教育長 本日の出席委員は定足数に達していますので会議は成立します。

教育長 日程第1。会議録署名委員の指名についてお願いします。

教育総務課長 恒川委員をお願いします。

教育長 それでは本日の署名委員は恒川委員をお願いします。

教育長 日程第2。会期の決定については本日1日としたいと思います。これにご異議ございませんか。

(全員異議なし。)

教育長 会期は1日とします。

教育長 ご報告となります。1月19日に、滝沢市教育委員会は文部科学大臣表彰を受賞いたしました。子どもを真ん中として各学校に教育振興協議会を組織し、滝沢魅力学を始めとした豊かな体験活動を通して、人づくりに取り組んでいることが高い評価を得たものであります。地域が人を育て、人が地域をつくる本市の取り組みの一層の充実を目指して今後とも力を尽くしてまいりたいと思います。いただいた表彰状には教育委員会と名前がありますが、学校を取り巻く応援団としての家庭地域の絶大なる力があったものと思っております。

また、今週末から各小学校では、スキー学習でスキー場等を利用しての学習のまとめが進むこととなります。積雪が多い今年は特にも各学校で存分に冬のスポーツ体験が活発に行われているところであります。岩手山の麓に抱かれた本市においては保護者及び地域の皆様が学習ボランティアとしてたくさん協力いただいております。たくさんのお力添えをいただきながら、子ども達の滝沢ならではの体験を大事にしていきたいと感じております。

教育長 日程第3。教育長の事務報告であります。別紙のとおりであります。何かご質

問がありましたらお願いします。

委員 1月21日に開催された市PTA連絡協議会・教育委員会事務局懇談会での様子についてお伺いします。

教育長 教育長からの講話の中で、教育振興運動から滝沢版コミュニティスクールに至った経緯等を含めながら、滝沢市で本活動を行う意義についてお話しさせていただきました。また教育委員会の各課の業務説明を受け、グループごとにPTA活動で工夫している点についての協議が行われました。特に長瀬委員が鶴飼小学校のPTA会長として取り組まれたエントリー制による各種保護者の取組、活動が注目され、様々な意見交換が活発になされました。また、滝沢第二中学校区で進められているおやじの会の取組についても情報提供がなされ、様々な質問が寄せられました。課題として、コロナ禍を経て役員のなり手不足の懸念があり、各校の工夫点について協議する時間があり、有意義な交流となりました。

委員 1月21日に開催されたいじめ防止等対策協議会ですが、文部科学省の通知を受けながら改正されたこともありますが、内容についてお知らせください。

学校教育指導課長 文部科学省の通知についても話はありましたが、今回の協議会では本市のいじめアンケートの結果、そして情報機器に関する調査結果を報告させていただきました。それにつきまして、様々なご意見やご助言等をいただきました。併せて、市のいじめ防止のための基本的な方針の改定について、事務局の方で案をお示ししたところにつきまして、ご意見をいただいたところです。生徒指導提要进行を改めて見直すことによって、今回の一連の様々な報道されている中身を踏まえて、案をお示しし、ご意見をいただいて、きちんとした形で改定案の作成を進めていきたいと考えております。併せて滝沢市では、令和5年度に作成したSNSのトラブル防止のリーフレットがあります。それから、平成30年に作成いたしましたいじめ防止等対策リーフレットがあることから、これらの活用につきまして、学校での様々な活用する方法等もお話いただきながら、この2つのリーフレットについても紹介をしていただき、様々ご助言をいただいたところです。

委員 まずは、文部科学大臣表彰の受賞おめでとうございます。滝沢魅力学や様々な連携が評価されたとのこと、大変喜ばしいと思います。

1月19日に開催されたキャリア教育推進連携シンポジウムに参加されたことについて、滝沢市以外の他県の事例で参考になる取り組みがあれば教えてください。

生涯学習スポーツ課長 1月19日に表彰式と合わせてシンポジウムに参加してまいりました。その講演の中で、講師は「子どもは半径5mの中で様々な気づきがある」と話されていました。従来は「正解を教える教育」が主流でしたが、現在はインターネットやAIで様々な正解が調べられる時代になっています。そのような中で、子どもたちに想像させることが重要であり、半径5mの身近な世界での気づきをもとに、子ども達自身が行動に移していくことが大切であると話していました。発表の中で都城市の商業高校を例に、地域の活性化のために本気で取り組んでいる取組が紹介されました。都城市は移住者が多いが、重要なのは移住者が長く住み続けたい地域とは何かを本気で考え、その実現に向けて動いているということが大変印象的でした。

教育長 それでは次に進みます。日程第4、議案第1号「教育委員会の事務に係る点検及

び評価の報告書に関し議決を求めることについて」を議題とします。事務局の説明を求めます。

教育次長 （資料により提案理由を説明）

教育次長 （資料により説明）

教育総務課長 （資料により説明）

学校教育指導課長 （資料により説明）

生涯学習スポーツ課長 （資料により説明）

文化振興課長 （資料により説明）

教育次長 （学校給食センター分を資料により説明）

教育長 説明が終わりました。ご質問がありましたらお願いします。

委員 「希望献立」とありますが、子ども達の希望するメニューを教えてください。

教育次長 毎年同じような献立に人気が集まります。こどもが好むようなメニューというより、海藻や春雨サラダなど意外と人気があります。子ども達一人ひとりの好みのメニューを提供したいというところもありますが、学校栄養士が健康的な栄養バランスに配慮した献立を作成し、提供しております。

教育長 他にご質問がありましたらお願いします。

委員 今の説明を受けてほとんどの政策が機能しているという状況がわかりました。12ページの政策のところ、「子どもたちが不安なく暮らせると感じている人の割合」では、基準値28.3%に対する目標値の設定と結果が示されていますが、どのような形で調査されているのか教えてください。

教育次長 こちらの指標については、地域社会アンケート調査によるものです。毎年度、アンケート調査を実施しておりますが、毎年同じ方に聞いているわけではありません。市の施策や指針についてどう思うかについてアンケート調査を行っており、その中から関連する指標として、こちらの数値を設定しているところです。

委員 同じく、「趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合」についても、同じように地域アンケートの中での割合という理解でよろしいでしょうか。

教育次長 こちらの方も地域社会アンケートの項目から関連する項目として設定しております。

委員 地域アンケートについては、滝沢市も結構広いのですが、対象者や住んでいる地域毎に配慮されているのでしょうか。また、これは毎年実施されているのでしょうか。

教育次長 実施する地域につきましては、市内を地域毎に分割し、各地域から約2割程度の方々を抽出しております。人口比に応じた世帯を同じような割合で取りながら抽出してお願いしているところがございます。また、アンケート対象者につきましては、毎年同じように配慮をしながら、企画担当課で調査依頼を行っているところがございます。

委員 アンケートの回答数ですが、熱心で理解のある人となない人で非常に差があると推測します。例えば年代によって協力体制のふり幅があるというイメージがあるのですが、年代別のアンケート集計で出てきた場合、基準値として必要な調査数が確保されているという理解でよろしいのでしょうか。

教育次長 年代毎に満たすべき基準を達成しているかという詳細については、こちらで把握しておりませんが、全体の調査数としては充足していると捉えております。以前は封書にて依頼し返却いただいておりますが、最近では QR コードを取り入れてインターネット回答も取り組み始めているようです。そのため、若年層の回答者が伸びたというような話を聞いておりますが、詳細な数字は持っていません。

委員 例えば目標値に対して達成度が低い場合の原因分析と解決策がとても大事だと思います。例えば、「子どもたち不安なく暮らせると感じている割合が低い」という理由が分かれば、それに対応した施策を立てることができるのではないかと思うのですが、そういった詳細な分析についてお聞かせいただけますか。

教育次長 貴重なご意見をいただきありがとうございます。アンケートに関しては地域報告書を作成しております。それぞれの項目につきまして、項目毎に地区別に分析を行っております。その結果に基づいて、関連する事業についてどう推進していくかということを検討し、これからも取り組んでまいりたいと考えております。

教育長 他にご質問がありましたらお願いします。

委員 学力向上・指導力向上について、教育委員会では ICT を活用した施策を推進されている一方で、実際の児童生徒の学力がどのような状況にあるのかが気になります。特に ICT 活用は進んでいるが、実際の学力向上に結びついているのかという点について、現状をどのように捉えているか、また、今後の方針についてお聞かせいただけますか。

学校教育指導課長 ICT 活用による授業改善について、滝沢市教育委員会としても、全国的な傾向を踏まえながら、他の市町村の状況もお聞きしているところです。ここ数年は ICT を使うことに積極的に取り組んできましたが、様々な調査によって見えてきた課題があります。それは、子どもたちの思考力や読解力がやや弱いという実態です。これまでは便利さで ICT を導入し、使うことに重点を置いていました。しかし今後は、効果的な使い方について一歩踏み込んでいかねばならないと考えています。子ども達の論理的な思考や議論、深い学びにつながる ICT 活用を実現するためには、単に技術を導入するのではなく、授業改善そのものを柱として取り組む必要があります。これは教育環境全体に関わる課題であり、総合的に考えていかなければならないと考えております。

教育長 他にご質問がありましたらお願いします。

(特になし)

教育長 それでは、議案第 1 号は原案どおり決定してよろしいですか。

(全員異議なし)

教育長 それでは、議案第 1 号は可決されました。

教育長 それでは次に進みます。日程第 5。議案第 2 号「令和 8 年度教育施政方針について 議決を求めることについて」を議題とします。事務局よりお願いします。

教育次長 (資料により説明)

教育長 説明が終わりました。何かご質問はございませんか。

(特になし)

教育長 以上をもって、本日の日程は終了しました。教育委員会議定例会を終了します。

(閉会時刻 午後 5 時 0 0 分)

6 会議録作成者 教育長 太田 厚子

7 会議録署名委員

教育委員

教育長

-